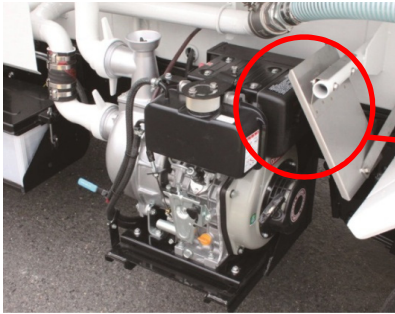


## 改善箇所説明図



【車両外観】



【水ポンプ用エンジン】



【エレメント】

### 【基準不適合発生箇所】

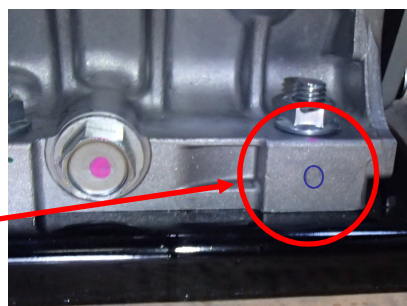
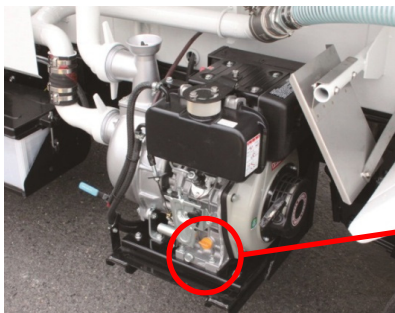
散水車の水ポンプ用エンジンにおいて、カムの形状が不適切なため、エンジンを停止寸前の状態からアクセルを急激に最高回転状態まで作動させた際に、エンジンが逆回転することがある。そのため、排気ガスが吸気側へ吐き出され、エアクリーナ内のエレメント、エアクリーナカバーを焼損するおそれがある。

### 【改善の内容】

全車両、水ポンプ用エンジンのカムを対策品に交換する。

### 【識別方法】

改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカ付近に、No. 3562のステッカーを貼付及び水ポンプ用エンジン下部に○印の打刻を実施する。



自主改善 水ポンプ用エンジン 確認方法



①製造番号銘板を確認し、対象架装型式を確認する。

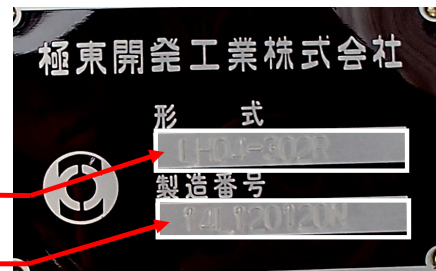
自主改善対象の架装型式(計7型式)

LH02-30R, LH02-301R, LH03-301R,

LH04-30R, LH04-301R, LH04-302R, LH05-30R

架装型式

製造番号



②水ポンプ用エンジンの型式を確認する。

自主改善対象の型式「L70」

③水ポンプ用エンジンの製造番号打刻を確認する。

自主改善対象の製造番号の範囲

M22688～M48533

水ポンプ用エンジン型式

水ポンプ用エンジン製造番号

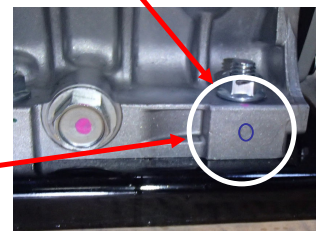
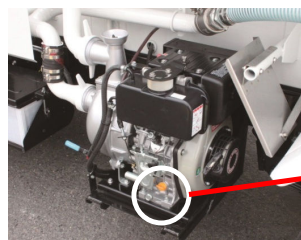


④水ポンプ用エンジンの丸印の刻印有無を確認する。

自主改善対象の○印刻印はありません

○印刻印有りは対象外です

○印刻印



【注意事項】

水ポンプ用エンジン製造番号が該当する場合は、お手数ですが散水車の製造番号銘板の製造番号をご確認いただき、お問い合わせ窓口までご連絡をいただきますようお願い致します。

お問い合わせ窓口 極東開発工業株式会社(電話番号)

お問い合わせ先	電話番号	対象地域	
ロードサービス部	札幌	011-251-5337	北海道
	仙台	022-236-6695	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
	神奈川	0120-331-456(フリーダイヤル) 046-262-6962	千葉、東京、神奈川
	埼玉	048-668-7712	茨城、栃木、群馬、埼玉、新潟、山梨、長野、沖縄
	小牧	0568-71-2245	富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重
	西宮	0120-772-226(フリーダイヤル) 0798-64-3213	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
	広島	082-232-8358	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
	福岡	0948-22-3811	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島